

令和5年12月20日

市民の皆さまへ

庄原市役所 口和支所長
(総務室)

Tel. 0824-87-2111

fax. 0824-87-2057

行政文書の発行について

令和5年12月20日付けの行政文書をつぎのとおり発行します。



<回 覧>

1	水道管凍結対策のお願い	広島県水道広域連合企業団 庄原事務所
2	市営住宅(公営住宅)入居者募集のお知らせ	環境建設部 都市整備課
3	しょうばら脱炭素地域推進ニュース	環境建設部 環境政策課
	空き家の無料相談会の開催	企企画振興部 自治定住課
4	国営備北丘陵公園イベントのご案内	企企画振興部 商工観光課
5	庄原市上野総合公園だより	上野総合公園
6	ふろむざすいむ	教西城育部 西教育室
7	レベルアップスポーツ教室 スキー教室参加者募集のお知らせ	教生涯育部 学生学習課
8	庄原さくらスポーツクラブだより	教生涯育部 学生学習課
9	総合体育館だより	教生涯育部 学生学習課
10	高齢者虐待はあなたの気づきにより防ぐことができます ～ 高齢者に関する相談窓口の設置について	生高活福社部 高齢者福祉課
11	庄原市老連 広報 第43号	生高活福社部 高齢者福祉課

裏面へ続く

12	釜峰山 第40号	口 和 中 学 校
13	よちよち通信	口和子育て支援センター

<各戸配布>

1	ふれあいひろば	口 和 自 治 振 興 区
2	#口和が好き	口 和 自 治 振 興 区
3	口和防災だより	口 和 自 治 振 興 区
4	農業委員会だより	農 業 委 員 会
5	令和5年分 農業収支月別集計表の作成について	口 市 和 民 生 支 活 所 係

庄原市立口和中学校

令和5年度 学校だより第40号

釜 峰 山

令和5年12月6日(水)

発行者：校長 大里 康暁

パスワード：k-honki

生徒会役員決定！

11月20日(月)6校時、令和6年度生徒会役員を決める生徒会役員選挙を行いました。

今回の選挙には、たくさんの2年生が立候補しました。「自分たちの学校を自分の力でよりよくしていこう！」という強い意欲が感じられ、とてもうれしく思いました。3年生の姿を見てきた2年生が、自分たちの代になった時にどんな学校にしていくのかが、今からとても楽しみです。

たくさんの人の立候補があったため、信任投票だけでなく、決選投票となる役職もいくつかありました。勇気を出して立候補した全員に役職についてもらいたい思いでしたが、そうはいきません。とても厳しい結果ですが、落選する人が出ます。それでも、そのこともわかりながら、勇気をもって立候補した皆さんに心から敬意を表します。この思いが、きっと令和6年の口和中学校をさらに発展させていくことと期待しています。

生徒会長	五島 桜
生徒会副会長	日野 光咲
	幹戸 葵
図書委員長	桑原 仁
健康委員長	瀬野 響
生活委員長	田部 花朋
美化委員長	積山 勇人

選挙の結果、この表のように決まりました。これから、3年生からの引継ぎや12月18日(月)の交代式、26日(火)のリーダー研修会などを経て、年明けから名実ともに2年生がリーダーとなります！

庄原市合唱コンクール写真掲載！

庄原市合唱コンクールでの口和中学校生徒の様子は紹介しましたが、庄原市教育委員会から写真の提供がありましたので、いくつか掲載します。

当日は、写真の撮影が禁止されていました。昨今、個人情報管理が厳しく、他校の生徒が写った写真を使用することを防止するためです。そのため、少し遅くなりましたが、大きな会場で堂々と歌う生徒の姿をご覧ください！



すぐ上の写真は、会場全員で「翼をください」を合唱する時です。

左の2枚は、審査の間に歌を披露してくださった庄原女声ヴィオレッテへの奥村君からの花束贈呈の場面と小滝君のトロフィー授与の場面です。それぞれ、立派にやり切りました！

大きな感動をありがとう！



令和5年 12月20日

発行：口和子育て支援センター(口和老人福祉センター内)
庄原市口和町永田 415-4 Tel0824-89-7070

12月よちよち通信



一般社団法人里山こども未来会議

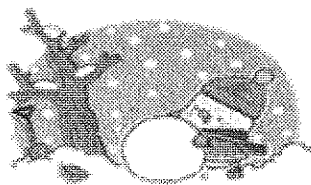
庄原市西本町 2-8-11 Tel0824-74-6636

口和支所地域振興室市民生活係

庄原市口和町向泉 942 Tel0824-87-2112

今年も残すところ数日となりました。
感染症が流行っている時期ではありますが、
一年間の出来事をふり振り返りながら、今年を元
気に締めくくりたいですね。

皆様どうぞ良いお年をお迎えください。



1月の予定

【開設日・時間】

●口和子育て支援センター●

月曜日、水曜日、木曜日(祝日を除く)

●比和子育て支援センター●

金曜日(祝日を除く)

●高野子育て支援センター●

火曜日(祝日を除く)

いずれも 9:00~12:00 13:00~15:00

すくすく子育て広場(高野)

日 時: 1月 9日(火) 10:00~12:00
場 所: 高野子育て支援センター
(高野保健福祉センター内)

☆『絵本の読み聞かせ』

町内の「一路の会」の皆さんに絵本の
読み聞かせをしてもらいます。

なかよしサロン(比和)

日 時: 1月 12日(金) 10:00~12:00
場 所: 比和子育て支援センター
(比和保育所内)

持 参 物: 水分補給できるもの
雪遊びのできる服、長靴、手袋、着替え

☆『雪遊び』

みんなで雪遊びを楽しみましょう。雪だるまを作った
りかまくらを作ったりしませんか。親子で冬本番の自
然現象にたくさん触れ、ドキドキワクワク一緒に楽し
い時間を過ごしませんか。

【11月子育て広場～口和子育て支援センター～】



11月の子育て広場では、栄養士さんからおやつの必
要性について学びました。クッキングは数年ぶりでし
たが参加者も喜ばれ、「お麴のきなこ和え」と「じゃこと
じゃがいものお焼き」を作りました。



※ご利用の際には、検温、手洗、消毒をお願い
します。体調不良の場合は利用を控えましょう。

子育て広場(口和)

日 時: 1月 25日(木) 10:00~12:00
場 所: 口和子育て支援センター
(口和保健センター内)

持 参 物: 写真(切り抜いても良い物)

☆『カレンダー作り』

子どもさんの写真やイラストを切り抜いて
今年のカレンダー作りをします。

安心 元気な 口和の創造

ふれあいひろば

?

口和 庄原市文化協会口和支部に所属する
クイズ 団体はいくつあるでしょうか?

?

口和自治振興区

〒728-0502 広島県庄原市口和町向泉 934-4

【電話】0824-87-2213 【Fax】0824-87-2135

【メール】kuchiwaichi@gmail.com 【設立】2010年



公式HP



フェイスブック



Instagram

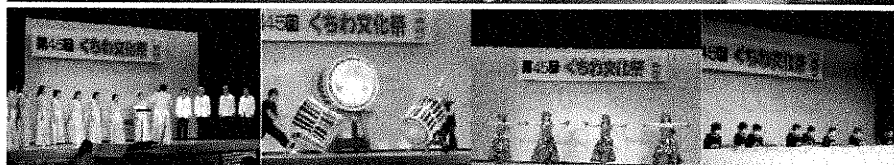


ライン

第45回くちわ文化祭「芸能祭」

11団体がステージで熱演を披露し「お楽しみ抽選会」で会場は更に盛り上がりしました。また、奥田真夕子支部長から、文化協会へ貢献された福歳年行前支部長へ感謝状が贈呈されました。（口和自治振興センター 11/26）

日本舞踊 よさこいソーラン 神楽 混声合唱 和太鼓 ラダンス 大正琴 バド演奏 フラメンコ ピアノ



くちわミュージックナイト

青年部が、5年ぶりに音楽で口和を元気にする「くちわミュージックナイト」を開催。4団体がそれぞれのスタイルで演奏しました。

会場の外では、挽きたての豆で淹れたコーヒーを味わいながらたき火を囲む「たき火カフェ」で交流しました。

（口和自治振興センター11/25）



- ◆くちわ文化祭 芸能祭
- ◆口和ミュージックナイト
- ◆たき火カフェ
- ◆健康マージャン体験教室
- ◆出前防災教室（口和中学校）
- ◆走ろう会・駅伝大会
- ◆永田イルミネーション
- ◆しめ縄飾り作り教室
- ◆創年大学講座
- ◆中学校へ合格祈願「栞」を贈呈
- ◆世代間交流事業
- ◆地域マネージャー通信欄
- ◆会議速報 役員会
- ◆12月の主な行事
- ◆おしらせ
 - ・健康マージャンサロン 1/15
 - ・お片付けセミナー 1/22
 - ・写経体験教室 1/28
 - ・こんにやく作り教室 1/29
- ◆1月の行事カレンダー
- ◆クイズの答え



「多加意加美神社の狛犬」
撮影日 11月18日（月）

口和地域データ

人口 1,737人（-46）

世帯数 749世帯（-4）

令和5年11月末現在/増減：前年同月比

健康マージャン体験教室



脳トレや仲間づくりのゲームとして注目を浴びている「健康マージャン」は、昔のイメージと違い「賭けない・お酒を飲まない・タバコを吸わない」を合言葉に「健康づくり・仲間づくり・生きがいづくり」として全国に広がりつつあります。

参加者は「初めて牌（パイ）を触ります」という方から「50年ぶりにするけえ覚えとるかいの」「中学生の頃覚えまして」という方まで、レベルは様々。サイコロを振りゲームが始まると真剣なまなざしで言葉少なくなりますが、局が終了すると卓を囲んで和気あいあいと話に花が咲いていました。

今後は月1回のサロンとして開催していきます。詳細は「お知らせコーナー（4ページ）」をご覧ください。皆様のご参加お待ちしております♪

口和中学校で出前防災教室

中学1年生に防災に関する知識や自治振興区で作った防災マップの見方についてお話ししました。

災害時を想定した非常用レシピとして水で戻したカップラーメンの試食体験も好評でした。（11/22）



第41回 口和走ろう会・駅伝大会



少し汗ばむ小春日和に、ランナーたちが号砲と共に口和を疾走しました。（11/23 総合運動公園）

▶走ろう会 35人

【小学生の部】低学年男子①福原玄琉②神蘭直人③積山一心 低学年女子①井上風②池上幸桃 高学年男子①本山拓弥②五島凜太郎③福原可惟 高学年女子①松永埜②前田結愛③加茂海 【一般の部】男子①森永博明②アーロン・シュナイダー③久行惟雲 女子①森永彩水

▶駅伝大会 11団体

中学生男子①口和A②口和B 中学生女子①口和A②口和B 町内一般①湯木ファイヤーA②大翔と口和の大人たち③スイス村 町外一般①ピュアーズ

永田イルミネーション

永田ふれあい自治会がいいきき広場に設置したイルミネーションが永田の交差点を明るく照らしています。



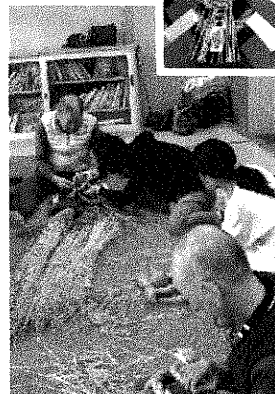
しめ縄飾り作り教室



ワラ細工の名人である原茂隆さん（湯木）に指導していただき正月のしめ縄飾りを作りました。

参加者は、編んでいくワラを減らしながら太さを調整したり水吹きを使ったりワラを扱う時のコツも学びました。

（12/4 12/11 保健福祉センター）



創年大学講座「お楽しみ講座&閉校式」



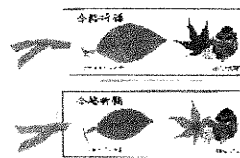
老人部が企画・運営している創年大学講座。今年度の最後を飾る「お楽しみ講座」では、シルバーリハビリ体操で体を動かした後、広島紙芝居村が笑いあり感

動ありの大型紙芝居「広島カープ物語」を熱演し、来場者もセリフや歌で参加しました。

閉校式では、99名の卒業生へ卒業証書と記念アルバムを贈呈しました。来年も是非ご参加ください。（12/7 自治振興センター）

合格祈願「栞（しおり）」を贈呈

釜峰神社で採取したヤマコウバシの葉で作った「栞」を多加意加美神社で合格祈願してもらい、来春に卒業を控える中学3年生へ贈呈しました。



この取り組みも5年目を迎え、校長先生は「いつも地域の応援に感謝しています。」と話されていました。（12/18）



世代間交流事業



永田芸能保存会が口和小学校6年生に「田楽」を指導し、児童達は学習発表会（11/18）で練習の成果を披露しました。

地域マネージャー通信欄

川上良美
(福祉事業担当)



●新しいことに挑戦していませんか？

今年1年はみなさんにとってどんな年でしたか。年を取るにしたがって、時間が過ぎるのを早く感じませんか。

一説によると、人は経験したことがないことをやっている時は、それが強く意識に残り時間を長く感じるけれど、反対に慣れてしまうと時間の長さが気にならなくなり、アッという間に時間が過ぎたように感じるのだそうです。つまり日々の生活に新鮮味がなくなるからだそうです。人生の時間を充実させる有効な方法は、新しいことにどんどん挑戦し、体験の数を意識的に増やすことです。来るべき新年、何か新しいことに挑戦してみませんか。

福田豊明
(防災事業担当)

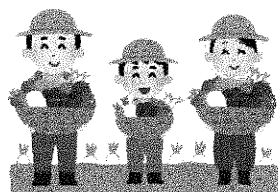


●楽しみながら学べる防災クイズ

冬の訪れとともに、防災意識を高めませんか？

12月の防災だよりでは、楽しみながら学べる防災クイズを用意しました。ぜひ挑戦して、家族や友達と一緒に防災について学びましょう！

松本晋太
(情報発信担当)



●稲作の行方@口和

冬とは思えない暖かな日が続きましたが、ここに来て一転冬らしい天気になってきました。

先日の雪で田んぼは一面真っ白になっていましたが、今月の「#口和が好き」はその田んぼでの稲作について、かみごう農産の江木さんにお話を伺いましたので是非お読みください。田んぼ、稲作の行方は地域に大きな影響を及ぼします。まず、この現状について知ってもらい、課題解決への第一歩となればと考えていますので、今後も取り上げていきます。

【12月の主な行事】

4日	しめ縄作り教室 第1回	11日	健康マージャン教室	20日	ふれあいひろば174号発行
6日	配食サービス事業	11日	役員会	20日	防災だより58号発行
7日	創年大学講座 第4回(最終回)	12日	自治振興区連合会 理事会	20日	#口和が好き9号発行
9日	土曜本の会	17日	休日開放図書館	口和自治振興センター 年末年始の休館日 12月29日(金)～1月4日(木)	
11日	しめ縄作り教室 第2回	20日	配食サービス事業		

会議速報

「どんなこと話しょうるん？」

口和自治振興区で開かれた様々な会議のあれやこれやを抜粋してお伝えします。

役員会 12/11(土)

- モーモー祭…決算見込み
- 要望活動…歩道の整備(金田自治会)
- 選挙ポスターの設置箇所を見直し
 - ・庄原市が自治会へ相談して調整予定
- 組織検討プロジェクト
 - ・準備会で作成した新組織編成案を説明
 - ・令和6年5月までに自治会や部会等で意見をまとめる
 - ・令和7年4月の総会で提案を予定

【新組織編成案の一部】

- ・部会の数を減らす。(9部会→6部会)
- ・一部の部会(老人部、女性部、青年部、配食サービス部)は、無理に部員を出さなくても良い。
- ・有志の住民も部員として参加してもらう
- ・口和自治振興区連携会議(仮称)をつくり各種団体は任意で参加してもらう。
- ・役員が区長、副区長を地域から選出する

ワクワク♪ドキドキ♪が待っている

【健康マージャンサロン】

日 時 1月15日（月）13:30～15:30

会 場 口和保健福祉センター（永田）

参加費 無料

連絡先 口和自治振興区 87-2213

初心者・未経験者の方 大歓迎！

頭と指先を使う健康マージャンを毎月1回開催します
楽しく 仲間づくり♪健康づくり♪生きがいづくり♪しましょう

【お片付けセミナー】

日 時 1月22日（月）10:00～12:00

会 場 口和自治振興センター（向泉）

参加費 無料

講 師 庄原市環境政策課

田盛元晴さん（有限会社福岡産業）

連絡先 口和自治振興区・産業振興部 87-2213

●ゴミの分別方法と処分方法

●【質問コーナー】専門家が疑問にお答えします！

おしらせ

新しいことに挑戦してみませんか？

【写経体験教室】

日 時 1月28日（日）10:00～12:00

会 場 口和自治振興センター（向泉）

参加費 500円

講 師 志谷樹里さん（向泉）

連絡先 口和自治振興区 87-2213

お香を焚いた穏やかな空間で般若心経を書き写します
心静かにゆったりとした特別な時間をお過ごしください

【こんにゃく作り教室】

日 時 1月29日（月）10:00～12:00

会 場 口和保健福祉センター（永田）

参加費 200円

講 師 平川昌枝さん（永田）

準備物 エプロン 三角巾 ゴム手袋

連絡先 口和自治振興区 87-2213

「こんにゃく芋」から作る料理教室

手作りならではの食感、味わいを楽しみましょう♪

1月の行事カレンダー



行事カレンダー



[] 内は、口和地域のゴミ収集日です。

★印…詳細は「おしらせコーナー」をご覧ください

日程は諸事情により変更する場合があります。

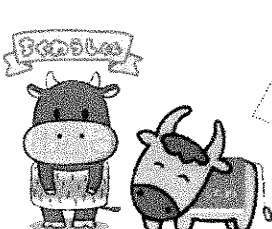
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5 行政文書	6
					[燃えるごみ]	
7	8 [プラスチック類]	9 [燃えるごみ]	10 配食サービス事業 [その他紙類]	11 [燃えるごみ]	12 [燃えるごみ]	13
14 [施設開放日]	15 健康マージャン★ [燃えないごみ]	16 [燃えるごみ]	17 [新聞]	18 [燃えるごみ]	19 行政文書 [燃えるごみ]	20 土曜本の会
21 休日開放図書館	22 お片付けセミナー★ [ピン・カン 有書]	23 [燃えるごみ]	24 配食サービス事業 [その他紙類]	25 [燃えるごみ]	26 [燃えるごみ]	27
28 写経教室★ [施設開放日]	29 こんにゃく作り教室★ [ペットボトル 古着]	30 [燃えるごみ]	31 [ダンボール]			

【口和クイズ】答え（クイズは1面）

クイズ 庄原市文化協会口和支部に所属する団体は、いくつあるでしょうか？

答 え 27団体（令和5年6月現在）

僕は「くちわ文化祭」の40回を記念して公募から選ばれたキャラクターだよ



平成17年に口和文化連盟から庄原市文化協会口和支部としてスタート。設立当初は34団体が所属されていました。今年で45回目となる「くちわ文化祭」等を舞台に活発に活動されています。公民館講座から出発したサークルもあります。

美術部	1団体	油絵
芸能部	20団体	コーラス、日本舞踊、フラダンス、大正琴、伝統芸能 他
文芸部	1団体	短歌
工芸部	2団体	手芸、陶芸
生活文化部	3団体	生花、絵手紙

もっと知りたい口和をお届け！ #口和が好き

情報発信を担当する地域マネージャー・松本が、深掘り取材で意外と知らない口和の魅力をお伝え!! インスタグラムやフェイスブックでも発信中!!

発行：口和自治振興区

〒728-0502 広島県庄原市口和町向泉 934-4

【電話】0824-87-2213【Fax】0824-87-2135

【メール】kuchiwajichi@gmail.com



公式 HP



Facebook



Instagram



YouTube

《シリーズ「稲作」 その1》

江木 裕幸 さん

株式会社かみごう農産

田んぼのこと

口和にとっての稲作は、重要な産業であるとともに景観、水源、災害などにも影響をあたえる重要なものです。

しかし、ご存知の通り、現在の中山間地での稲作は、米価の低迷、イノシシなどによる獣害、高価な農機具、農薬や肥料の高騰、担い手の高齢化や不足など課題が多く、みんながこぞって参入する状況にはありません。

どの田んぼもご先祖さまから受け継いだ大切なものに変わりはなく、口和町内でも耕作されていない田もありますが、その多くは課題に向き合いながらご自身で作り続けられていたり、担い手がない状況では誰かに頼まれたりされています。

正直、なかなか明るい話が聞こえてこない稲作ではありますが、今後の口和のことを考えると避けては通れないものです。

この「#口和が好き」では、まずは現状を知ることが目的として、様々なかたちで稲作に携わっていらっしゃる方に現状をうかがっていただくということで、今回がその1回目となります。不定期にはなりますが、今後もお伝えできたらと考えています。

今回お話を伺ったのは、株式会社かみごう農産（以下、「かみごう農産」）の代表取締役江木裕幸さんです。

本題に入る前に、数字の確認です。農林業に関わる統計をしている『農林業センサス』の直近2回にあたる2015年と2020年で、庄原市の基本的な数字を確認しておきます。

庄原市の耕地面積

	2015 年	2020 年	増減	増減率
耕地面積 (ha)	5,350	4,680	-670	-14.3%

庄原市の農業経営体数

	2015 年	2020 年	増減	増減率
個人経営	3,736	2,862	-874	-30.5%
法人	66	76	10	13.2%
その他	113	106	-7	-6.6%
合計	3,849	2,968	-881	-29.7%

『農林業センサス 2015、2020』より

十分ご承知のこととは思いますが、耕地面積、農業経営体数ともに減少するなかで、法人数のみが増加しています。

農業の大規模化を推進する政府の政策の流れを受けて農業を行う法人が増えていますが、庄原市などの中山間地域では担い手不足のなかで農業を続けていく手段として法人化を選ぶケースも多いと思われます。

今回のかみごう農産も農業法人となります。

「株式会社かみごう農産」のはじまり

元々、町外で飲食店をされていた江木さんが実家の農家を継いだのが2008年（平成20年）のことです。当初は野菜づくりを中心にと考えていたので、農業技術大学校で野菜作りを学びながら、同時に自分の田んぼも始められました。

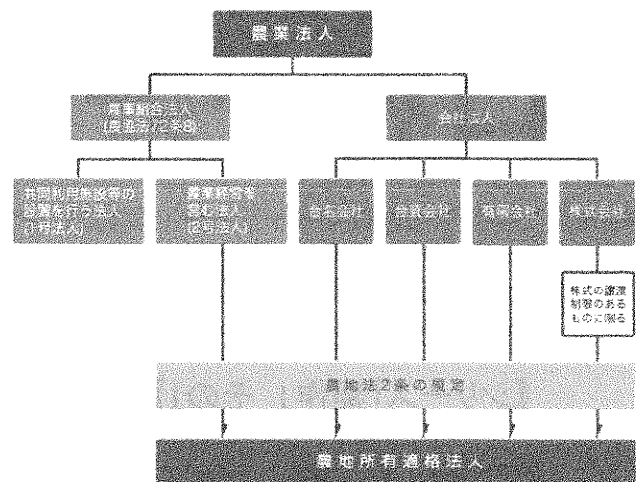
ところが、そのうち作るのが難しくなった田んぼを頼まれるようになり、その面積は増える一方になってきました。

その背景には、江木さんの地元の地区でも農家さんの高齢化と担い手不足の深刻化があり、このままではそのうち立ち行かなくなってしまうのは明らかでした。また、江木さんが頼まれる農地も、数年のうちに4町にまで増えていて、江木さん個人としてもこのまま増え続ければそのうち限界がきてしまいます。

そこで、地域で農事組合法人の設立の検討をはじめました。

ここで、農業法人について少し整理をしたいと思います。現在、農業を行う法人の種類は大きく分けて「会社法人」と「農事組合法人」の2種類になります。また法人が農地を持つには「農地所有適格法人」の資格を取得する必要があります。

会社法人は、「株式会社」をはじめとして、基本的には一般的な会社と同じものになります。



【農業法人の分類】

（公社）日本農業法人協会ホームページより

農事組合法人とは、農業協同組合法に基づいて設立される法人で、農業生産についての協業を図ることにより、組合員の共同の利益を増進することを目的とするもので、3人以上の農民によって設立でき、税負担の軽減などのメリットがあります。一方で、農業関連以外の事業を行えないため事業展開に制限があるのと、出資者全員に議決権があるので、意見が食い違った場合に意思決定に時間を要したり、運営が滞ったりする可能性もあります。

話を戻しまして、地域で農事組合法人についての検討を重ねていた江木さんたちですが、いろいろと懸念事項もあり設立には至りませんでした。

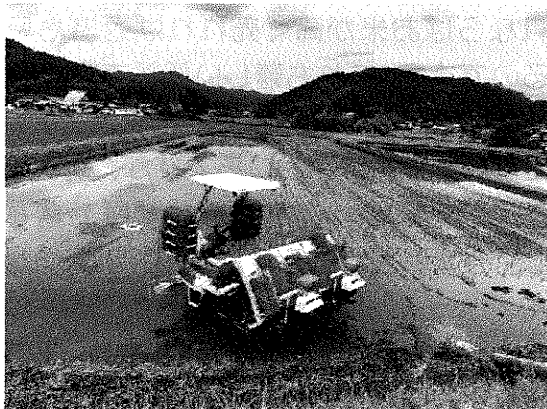
しかし、このまま放置しておいても状況は良くなりません。そこで、2017年に江木さん他2名の3名で株式会社かみごう農産を設立しました。

株式会社であれば事業内容に制限はありませんし、議決権は株主のみなので意思決定が比較的スムーズに行えます。とはいえ、出資にはリスクが伴いますし、簡単な決断ではなかったと思います。

耕地面積は6町からのスタートで、これは年を追うごとに増えていきました。

かみごう農産 1年の流れ

かみごう農産の1年は、雪が解けた3月ごろの田の準備と稲の種まきからはじまります。



4月末から6月末の約2カ月で田植えを行い、その後は草刈りと農薬散布の時期になります。お盆過ぎには稲刈りの準備が始まり、8月末からは稲刈りが本格的にスタートします。刈り取られたお米は、順次「乾燥」と籾摺りや選別を行う「調整」が行われます。

かみごう農産では、依頼された田んぼを作るだけではなく、稲作の一部の作業のみを請負う「作業受託」もあります。それが最も多いのもこの時期です。

作業受託には、乾燥・調整のみや、稲刈りから乾燥・調整までなど様々なパターンがあります。

稲刈りは天候との勝負でもありますので、お天気のいい週末などは、この作業受託の乾燥・調整の依頼が集中することになり、稲刈りをしつつも作業場には必ずひとり付いておく、という状況が続きます。また、よそのお米と混ざってはいけないので、機械に目一杯入れての作業ができないという難しさもあります。

そして、この合間をぬってももちろん自社の稲刈りも行います。

10月の中旬以降になると、ようやく稲刈りもひと段落となります。稲刈り後は、田んぼの稲わらを集めて牛の飼料として販売しています。この牛の堆肥がぐりと循環して田んぼの肥料として戻ってきます。

11月末には堆肥を撒いて1シーズンの作業は終了となり、12月～2月までがオフとなります。

かみごう農産 事業の概要

ここで、かみごう農産の事業について簡単にまとめてみたいと思います。

まずは、依頼された田んぼをつくるのが事業のメインになります。依頼されると、利用権設定申出書を農業委員会に提出して許可を得ます。かみごう農産は現在45軒の農家さんから田んぼを依頼されていて、面積は約22町になります。来年にはさらに3町くらい増える予定とのことです。

お米ができたあとは、契約で決められた量の「お米」か「現金」が田んぼの所有者の農家さんに支払われます。約3分の2が現物（お米）を、残りの3分の1が現金で受け取られているそうです。お渡しするお米の量や金額は、田んぼの立地条件などによって多少変動させています。また、畔の草刈りなどご自分で管理をしてくださる場合は、契約条件もよくなるそうです。

お米の販売先は、約3分の1が自己販売で、残りを株式会社アグリ君田さんに販売しています。



田んぼをつくる以外には、先ほどの作業受託があります。

稲作は、やり方にもよりますがその全てを自分だけで行くと、たくさんの機械が必要になります。また、その機械を置く場所も必要になります。その余裕がなかったり、機械が壊れてしまったりした場合、その作業の部分だけ委託することが増えてきています。

委託先が無い場合、田んぼをやめるしかないことになりかねないので、かみごう農産のような存在はとても重要になります。

それ以外には、堆肥センターの作業を受託したりしているそうで、その辺りは株式会社なので事業を広げやすいメリットと言えます。

社員さんは現在2名で、来年にはもうひとり増える予定です。忙しい時期には、社員さんとは別にアルバイトをお願いしています。

かみごう農産の課題

さて、かみごう農産は今年で設立から丸6年が経とうとしていますが、現在抱える課題としては大きく次の3つが挙げられます。

1. 設備の問題
2. 米の値段
3. 後継者問題

ひとつめの設備問題ですが、先ほど設備を抱えられない農家さんの作業を受託するという話がありましたが、逆に言えばかみごう農産には設備（機械）がひとつとおり揃っています。

この設備も年を経るにつれて故障することもあり、いずれは買い替えなければなりません。ところが、田んぼの面積が増えると機械が動く時間も長くなり、故障や買い替えの時期がより早くやってきてしまいます。

機械を購入するときに借りたお金は計画的に返済していくのですが、場合によってはお金の返済が終わるまえに故障しはじめたりして、全体の計画が狂ってきてしまうのです。

それならばお米が高く売れば返済も早くできるのですが、これも難しい課題です。まず、相場的に米価は低迷が続いています。ブランド化して価格を上げたいところですが、現状は増え続ける田んぼの作業をこなすだけで精一杯で、商品の価値を上げるところまで手がまわりません。

しかし、何もしていない訳ではなく、米価が上がらないのであれば収量の増加を目指しています。例えば、先述のように、稲刈り時期に作業受託で忙しくなり自社の稲刈り時期が遅れ気味になることなどを考慮して、品種や植える時期を変えてみるなど試行錯誤をしています。

最後は後継者問題です。後継者不足から設立されることも多い農業法人ですが、それ自体も多く地域で後継者問題に直面しています。かみごう農産では社員さんはいますが、経営者としてこれを承継するという方はまだ現れていません。江木さんとしては、できれば「地元の人」で「地域の方に信頼される人」に後継者になって欲しいという想いをお持ちです。興味のある方はぜひお話を伺ってみてください。

駆け足でしたが、以上が大切な地域の担い手であるかみごう農産の現状と課題になります。このような状況について既にご存知の方もいらっしゃると思います。この課題がいますぐ解決できる訳ではありませんが、まずはみなさんに知っていただくことで、課題解決への第一歩となればと思います。

江木さん、今日はお忙しいところありがとうございました。

地域マネージャー 松本 晋太

日頃の備えで支え合いのまちを

防災だより

発行：口和自治振興区

〒728-0502 広島県庄原市口和町向泉 934-4

【電話】0824-87-2213 【Fax】0824-87-2135

【メール】kuchiawajichi@gmail.com

防災〇×クイズ

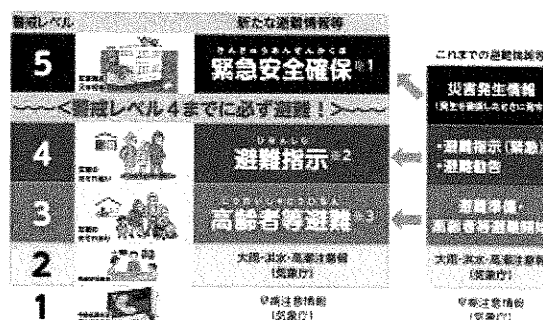
今回は、知っておくべき「防災」の基本事項をクイズ形式でご紹介します。自分自身はもちろん、大切な人の命を守れるよう、正解めざして〇×で挑戦してみてください。

〔第1問〕「緊急安全確保」、「避難指示」

「避難準備・高齢者等避難開始」

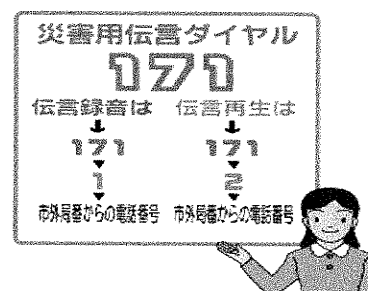
のうち、避難を開始するのは

「緊急安全確保」が発令された時である。



〔第2問〕NTTの災害伝言ダイヤルの

番号は 171 である。



〔第3問〕大地震が発生しました。

家族はそれぞれ出かけています。

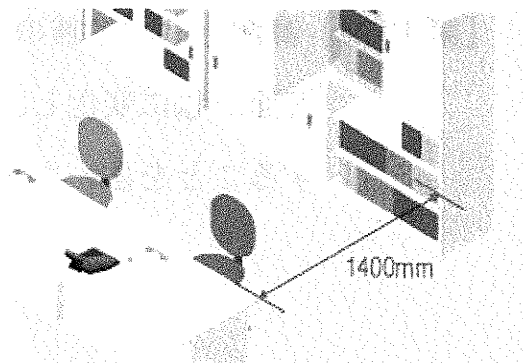
安否確認の為、携帯電話で
連絡を取ります。



〔第4問〕オフィスでは、避難経路が

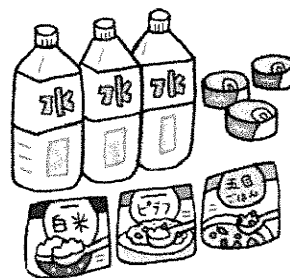
確保できるよう、家具・什器を

置く場所は1mを確保する。



〔第5問〕 生命線である水・食料は

1週間分ストックしておきます。



〔第6問〕 阪神・淡路大震災の被害は、

近代都市を直撃した大災害で

関東大震災以来の被害をもたらした。



〔第7問〕 「緊急地震速報」が発表されました。

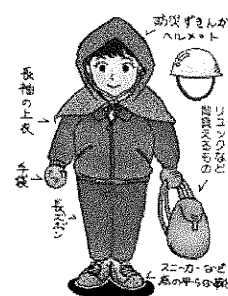
家にいると危険なので

急いで外に出ます。



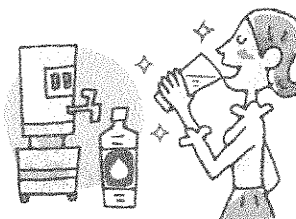
〔第8問〕 避難する時の服装は、動きやすい

ようになるべく身軽な薄着にする。



〔第9問〕 大人1人に必要な飲料水は

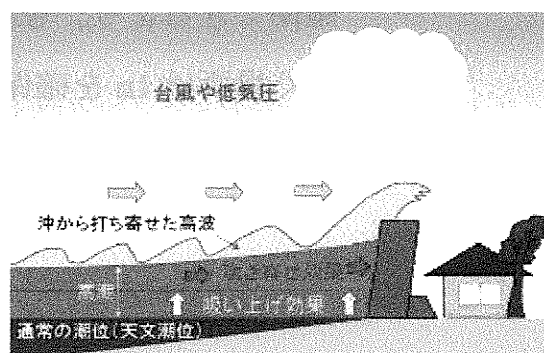
1日3リットルです。



〔第10問〕 高潮とは、地震の影響で

海面が急に変化し、海面が上昇

することを言います。



[解答と解説]

[第1問] 正解 ×

「緊急安全確保」(警戒レベル 5)はすでに安全な避難が出来ず、命が危険な状況です。

「避難指示」(警戒レベル 4)が発令されたら全員避難です。「高齢者等避難」が発令されたら高齢者など避難に時間がかかる人は避難しましょう。参考として「避難勧告」は令和3年5月「廃止」され

「避難指示」に一本化されました。又、「警戒レベル」とは、災害発生の危険度と避難行動を直観的に理解するための情報で5段階あります。

[第2問] 正解 ○

災害用伝言ダイヤル(171)は、被災地の方の電話番号をキーにして、安否等の情報を音声で録音・確認できるサービスです。利用方法は

1. 171をダイヤルします。
2. ガイダンスに従って、録音の場合は「1」を、再生の場合は「2」をダイヤルします。
3. ガイダンスに従って、連絡を取りたい方の電話番号をダイヤルします。
4. 伝言を録音・再生することが出来ます。

[第3問] 正解 ×

大きな地震が発生した時、まずは身の安全を確保します。その後多くのひとは、家族の身を案じて「家族に連絡」を取ります。ここで問題が発生します。大きな地震が発生した後は、電話が繋がらないケースがあります。又、大規模な災害の時は、警察・消防の通信を優先させる為、繋がらなくなってしまう。スマホをお持ちなら「データ通信を利用する通話アプリ」を利用するか、「災害用伝言ダイヤル(171)」または「災害伝言板 (web171)」を利用することで安否確認ができます。

[第4問] 正解 ×

最低 1.2m 以上確保しましょう。建築基準法で定められています。オフィスの主要通路の幅は一般成人男子 2 人が余裕を持ってすれ違えることが基本です。又、出入り口付近は扉の開閉ができるように、物を置かないよう注意することが重要です。

[第5問] 正解 ○

過去の経験によれば、災害発生からライフライン復旧まで 1 週間以上を要するケースが多く見られます。広域に被害が予想される南海トラフ地震などに備えると、1 週間分の水と食料は、確保はしておきましょう。又、家族の人数に合わせて必要な量を準備しましょう。

[第 6 問] 正解 ○

1995 年 1 月 17 日未明に阪神・淡路地域を襲った「兵庫県南部地震」は、日本で初めての近代的な大都市における直下型地震で、死者 5,500 余名、負傷者 41,500 余名、全壊家屋 10 万戸を超える甚大な被害となった。又、鉄道の橋梁部での橋桁の落下、人工島を中心とした液状化現象の発生、さらには都市機能を支えるライフラインの途絶など近來まれにみる大都市複合災害であった。

[第 7 問] 正解 ×

「緊急地震速報」は、揺れが来る前の地震波を観測して、「震度 5 弱以上と予測された場合」に発表されます。「緊急地震速報」が発令されたら、数秒から数十秒で揺れが来ます。「頭を保護」しながら、まず身を守らなければなりません。外出先でも基本は同じです。落下物やガラスがあればその場から離れて身を守り、エレベーターの中なら全ての階のボタンを押し、一番近い階で止まったらすぐに降ります。停電などでドアが開かなくなったら、「緊急連絡ボタン」を押して、指示を待ちます。

[第 8 問] 正解 ×

- 1.真夏でも、長袖・長ズボン(肌の露出を少なくし、ケガのリスクを少なくする)
- 2.底の厚い運動靴(ガラス等の破片を踏んだ時のケガのリスクを少なくする ・長靴は水が入ってしまうと歩行が困難になるため避けましょう)
- 3.ヘルメット・防災頭巾(落下物から身を守る)
- 4.手袋
- 5.マスク

[第 9 問] 正解 ○

こまめな水分補給は、どんな時でもかせません。防災備蓄として水を用意する時は、「1 日 3 リットル×人数分」と覚えておきましょう。一般的には、最低 3 日分の備蓄が推奨されています。

[第 10 問] 正解 ×

高潮は台風や強い低気圧の影響で海面がいつもより高くなる現象です。太陽や月の引力で海面が上昇する「潮汐」と重なると、更に海面が高くなります。注意が必要です。